※電話番号は市外局番(025)を省略しています。
※掲載の二次元コードを読み取ることができない人は各イベント主催者へお問い合わせください。

本誌掲載のイベントは11月9日時点のものです。

# 知る人ぞ知る！ 文化施設の見どころ紹介

新潟大学 旭町学術資料展示館 Niigata University Asahimachi Museum

「建物は知っているけど、どんな施設か知らない」、そんな皆さんに、区内にある文化施設の通な見どころを紹介します。



新潟大学旭町学術資料展示館は、新潟大学の研究・教育を通して収集・蓄積された標本類、実験機器、考古資料等の貴重な学術資料を広く公開する大学博物館です。

この建物は、**昭和４年に「新潟師範学校記念館」として建てられました**。新潟市域に現存する昭和初期の鉄筋コンクリート造の建物としては最古級であり、平成17年には、**国の登録有形文化財となりました**。

建物外観は、１階から２階まで通した柱や、縦長の窓割りによって上昇感を表すほか、正面中央部の柱を高くして左右対称を強調しており、昭和初期に日本で流行した「**ネオ・ゴシック様式**」の特徴を今に伝えています。

**所在地** 旭町通２
**開館時間** 午前10時～正午、午後１時～４時30分
**休館日** 日・月曜日、年末年始　※その他、臨時休館あり
**入館料** 無料
問 同館(☎227-2260)

ホームページ

## ここに注目！通な見どころポイント



四角い窓枠の内側にある**上部がとがった装飾**は、令和３年の改修で**創建当時の姿に復元**されたものです。窓枠全体の色も銀色から黒色に戻り、建物に重厚感を与えています。

柱や四角い窓が特徴的な外観とは対照的に、内装は曲面を生かしたデザインが印象的です。特に、「**繰形**」と呼ばれる**凹凸の装飾**や、階段の手すりなど、細部に施された美しい装飾にも注目です。



▲天井と壁の境目をつなぐ「繰形(モールディング)」



館内には、**自然科学から人文科学まで**、さまざまな分野の貴重な資料が並んでいます。



▲火焔型土器(長岡市石倉遺跡・縄文時代中期)



▲航海中に天体の高度を測定する「六分儀」



S字型の殻を持つ、異常巻きアンモナイトの化石▶

# 花と暮らす、冬の楽しみ

寒い日が増え、家で過ごす時間が長くなるこれからの季節。部屋に花を飾って、暮らしに彩りを添えてみませんか。11月下旬から冬にかけて楽しめるおすすめの花と、長く楽しむコツをいくとぴあ食花 食育・花育センターの花育担当者に聞きました。

## 冬におすすめの花４選



### ポインセチア

鮮やかな赤やピンクが部屋を華やかに彩ります。寒さに弱いため、**室温10度以上の温かい場所**に置きましょう。

おすすめの置き場所
**リビング**など



### シクラメン

フリル咲きや香りのある品種など、種類が豊富。カラフルな花が部屋のアクセントになります。**涼しくて明るい場所**が適しています。

おすすめの置き場所
**窓辺・玄関**など



### プリムラ・ポリアンサ

春にかけて長く咲きます。ハボタンなどと組み合わせて寄せ植えにするのもおすすめです。**日当たりの良い場所**に置きましょう。

おすすめの置き場所
**窓辺・軒下**など



### チューリップ

実は冬が旬の切り花。１本飾るだけでも、暮らしに癒やしを添えてくれます。茎が柔らかいため、**花瓶の水は少なめに**。

おすすめの置き場所
**テーブル・玄関**など

### 花を長く楽しむコツ

**鉢花は、置き場所と水やりを工夫**

種類に合った置き場所を選び、土の乾き具合を見ながら水やりをしましょう。日々の変化を楽しみながらお手入れすることで、花への愛着も深まります。

**切り花は、こまめな水替えを**

花瓶の水は毎日替えて、元気がなくなってきたら茎の先を少し切るとより長く楽しめます。花瓶は清潔に保ちましょう。

お気に入りの花を一輪から、暮らしに取り入れてみませんか



食育・花育センター
小野寺　幸美(ゆきみ)さん

# 旧齋藤家別邸 秋の庭園ライトアップ2026

紅葉が見ごろを迎えた国指定名勝の庭園をライトアップします。普段とは異なる、幻想的な景色を楽しみに出かけませんか。



日 ～11月15日(日)、11月20日(金)～23日(月・祝)
午後５時30分～７時30分
※上記時間中は庭園散策不可。
¥ 観覧料：一般300円、小・中学生100円
※上記時間中は別途、協力金200円をお願いしています。
問 同施設(☎210-8350)

21日・22日は「バイオリンミニコンサート」、23日は「新潟市民謡連盟による民謡披露」を同時開催！

詳細はこちら

## １面のクイズの答え



鳥屋野潟に飛来するハクチョウの約95%はコハクチョウです！

**A. 右側がコハクチョウ**

見分けるポイント ※個体差あり

**コハクチョウは、くちばしの黄色い部分が小さく、黒い部分との境目は丸みを帯びています。**一方、オオハクチョウ(左側)は黄色い部分が大きく、黒い部分に向かってとがった形をしています。

また、オオハクチョウはコハクチョウより体が大きく、首が長いのも特徴です。

≪広告欄≫

新聞を購読していない方へ

## 市報にいがた・区役所だよりは戸別に配送できます

市報にいがた・区役所だよりは、毎月第１・３日曜の新聞に折り込んで届けていますが、新聞未購読で希望する世帯には戸別に配送しています。
申 電話で市役所コールセンター(☎243-4894)
または地域課(☎223-7035)へ

日＝日時　場＝会場　内＝内容　人＝対象・定員　持＝持ち物　¥＝参加費(記載のないものは無料)　申＝申し込み(記載のないものは当日直接会場)　問＝問い合わせ